

## 改めて学ぼう「防災」のこと

目黒区防災課 中村係長にインタビュー

まだまだ、その傷跡が癒えない東日本大震災。被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。阪神淡路大震災に続いた自然の猛威の前に、なす術もない我々ですが、せめて「いざ!」というときの備えと心構えを常日頃からもっておきたいものです。

そこで今回は「防災のプロフェッショナル」の一人である、目黒区防災課の中村洋一係長に防災のポイントをお聞きしました。

**目黒区内の避難場所は何カ所ありますか。**  
第一次避難場所(区立小・中校と都立高校など40カ所)が救援活動(給水・給食・医療救護)の拠点となります。第一次避難場所には危険が及んだ場合は警察署や消防署の協力を得て、広域避難場所(都が指定している都立公園など7カ所)に集団で避難します。倒壊・焼失で戻ることがなくなったらどうしたら? 近くの第一次避難所にお越し下さい。ただ、避難所では地域の皆さんとの積極的な「助け合い」にご協力下さい。また食物アレルギーなどがある方は、支給される食糧に該当する成分が含まれている可能性がありますので、念のため食べても大

丈夫な食糧を自身で備蓄し持ち出せるようにしておいて下さい。  
**ライフライン(水道・ガス・電気)が止まったら、どうすれば良いですか。**  
復旧に時間がかかることを想定して、日頃からペットボトル飲料水・カセットコンロ・乾電池などを蓄えておくことが肝要です。「日常の生活」を基準にすると膨大な備蓄が必要になるので、キャンプなどをイメージしてみて下さい。ちなみに飲料水は、一人3リットル/日が必要と言われていますが、ライフラインの被害状況によっては、一次避難場所まで支給されますので安心して下さい。



**各家庭での備蓄はどれくらい必要ですか。**  
概ね3日間、家族が生活できる量を目安にして下さい。食糧・飲料水・懐中電灯・携帯ラジオ・衣類・貴重品・救急セット・カセットコンロ・予備電池・タオル・万能ナイフ・ライター等の他、乳幼児がいる家庭は粉ミルク・哺乳瓶・おむつ類。ペットを飼っている家庭は、その蓄えも必要です。

**非常持ち出しバックのポイントを教えてください。**  
原則は一人ひとり、個別のバックに入れておいた方が良いでしょう。そのバックは、避難の際に瓦礫を越えていかななくてはならない事も想定して、両手が自由に使えるリュック等にして下さい。携帯食糧・飲料水・懐中電灯・防災ずきん・予備の衣類・貴重品などに加え、ホイッスル・軍手・マスク・地面に敷くシートも有った方が良いでしょう。

**春の震災では携帯電話が使えませんが、迅速に安否確認が取れる方法はありませんか。**  
先の震災では、災害発生直後から各通信会社とも回線がパンクしました。そんな時は、「災害用伝言ダイヤル」(☆)を活用するようにして下さい。必要最低限の安否情報や避難先の情報を保てて下さい。(☆使い方は各通信会社にお問い合わせ下さい)

**目黒区の防災に関する資料はどこで頂けますか。**  
目黒区役所本庁や地区行政サービス窓口にて「防災行動マニュアル」をお渡します。ご家庭に一冊はお持ち下さい。

**災害発生時は、まず自分の安全確保を優先して下さい。そして、なるべく多くの方と行動を共にして下さい。**  
皆さん、「備えあれば憂いなし」です! 取材協力 目黒区防災課 取材・文 貞本幸宏

**目黒区役所本庁や地区行政サービス窓口にて「防災行動マニュアル」をお渡します。ご家庭に一冊はお持ち下さい。**

## 自由が丘の街を美しく

統一美化デー開催

7月16日に統一美化デーを商店街振興組合と共に開催し、519名もの参加がありました。昭和38年から始まった美化デーも皆様のお蔭で49年目を迎えました。今年も目黒区に他は碑文谷署も後援に加わりました。



子供から高齢者まで、そして区報を見て夫婦で参加された方やNPOの方々と一緒に清掃、捨て看板撤去、放置自転車・バイクへの警告、落書き消し、草取りなどを10班に分かれて行いました。今年より12日も早く梅雨が明け快晴でしたが、無事作業を終えることが出来ました。

意見交換会で様々な意見が出ました。全般的に昨年よりごみの量が少なくなりました。しかし、目につくにくい所にごみは放置されています。駅の周辺部で放置自転車が増えています。早朝は台数が少ないが、日中になると増えてきます。捨て看板も数多くあります。今年も数多くありました。参加することにより、街を歩く時も道路をきれいにしてほしいという気になったという意見もありました。

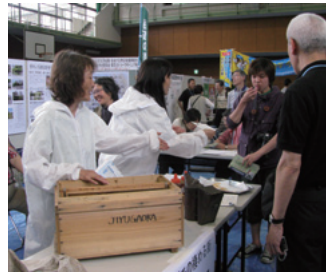
きれいな街は犯罪者が避けて行きます。これからは皆様と一緒にきれいな街を維持したいと思えます。

環境整備委員会

## ふえすた環境in目黒を開催

6月12日、中根小学校で西部地区5住区の主催で開催されました。これは環境やエコ活動を参加・体験しながら学ぶことがねらいです。毎月企画会議を開き9ヶ月に及び、開催を巡り議論もありました。しかし環境問題の取り組みを知ってもらうことは震災復興にも重要であるとして、開催することにしました。

「数ある催しの中で、環境にちなんだ実験や手作りコーナー等、考えな



6月12日、中根小学校で西部地区5住区の主催で開催されました。これは環境やエコ活動を参加・体験しながら学ぶことがねらいです。毎月企画会議を開き9ヶ月に及び、開催を巡り議論もありました。しかし環境問題の取り組みを知ってもらうことは震災復興にも重要であるとして、開催することにしました。

自由が丘住区では日頃から環境問題に対し、自由が丘商店街振興組合と

から体験できるお祭りです。楽しかった、「世の中が省エネを考えなくてはいけない時期で、タイムリーな企画」等の声があがっています。自由が丘住区では日頃から環境問題に対し、自由が丘商店街振興組合と

## 一滴

久しぶりに夏休み前の木曜工作ランドに参加しました。老人クラブとの交流会で参加した子どもたちと色紙や短冊を使って七夕かざりを作り、大きな笹がみるみる色どられました。27年前、住区センター宮前分室の建設に当たり、宮前小学校エリアに図書館をということ、二階に図書コーナーを設けることができました。子どもたちが気軽に立ち寄れるようマンガコーナーを作ったり、本の貸し出しもしました。時にはメンバーの指導で、和紙のしぼり染め、キャンドルの絵付け、ひな人形作りをしたのを覚えています。

長年支えてくださった児童館(年6回)、図書館にも感謝し、今まで続いてこられたのは、工作のアイデア、企画を中心となつて発揮して下さい。それを支える方たちと人材に恵まれたことが何より大きいです。限られた予算の中で牛乳パック、コルク、テープ、ラップの芯、毛糸など身近な材料で工夫しています。

現在は年40回ほど毎回30〜40名の参加があり、工作ランドに参加しながら、季節感や生活習慣が身につく、日常的に地域にとけこめる場になっていることは、かつてみんなが待っていた種が大きく花開いている感を持ち感謝します。

監事 飯塚敦子

### 高齢者懇談会を開催

大切なお金を取られないために

7月5日、緑が丘文化会館で高齢者懇談会が開かれました。この日はとても暑い日でしたが、約20名が出席しました。昨年の懇談会では包括支援センター、碑文谷保健センターの方に講師をお願いしましたが、今回は碑



文谷警察署に講師をお願いして「大切なお金を取られないために」と言うテーマで話していただきました。はじめは生活安全課長の中根さんに高齢者に係わる実例で、空き巣に入られやすい家やひったく

りにあわないバックの持ち方、自転車のカゴの網のことや振り込め詐欺の手口などを話していただきました。

はじめは生活安全課長の中根さんに高齢者に係わる実例で、空き巣に入られやすい家やひったく

梅雨晴れ間の7月3日、今年度1回目の歩こう会は参加者18名で石神井公園へ行ってきました。都立公園として整備された石神井池と三宝寺池には湧水が流れていて、園内は自然や野鳥と共存できるように造られた沼沢植物群や雑木林が続き森林浴でフレッシュができました。

### 歩こう会

6月8日、緑が丘文化会館で、永田せい子さん



料理教室



7月16日、緑ヶ丘小学校校庭にて、花火大会が開催されました。日が暮れるまでは短編映画が上映され、その後、期待に満ちた沢山の瞳に応え、青少年住区委員とPTAの皆様のスムーズな連携により夏を象徴する打ち上げ音と共に、綺麗な花

### 花火大会、盛大に!



8月4〜7日、新しく生まれ変わった駅前ロータリーの特設会場にて盆踊り大会が行われました。自由が丘商店街振興組合が主催し、住民会議

### 自由が丘盆踊り大会

青少年住区委員会の協賛によるイベントです。連日の暑さと微妙な天候の中、大人も子どもも、そして地元の人や遊びに来た人も、華やかな太鼓の音に乗り、楽しそうに踊っていました。本年もコンテストやビンゴ大会があり、賑やかで盛況のうち終了しました。



### 今年も行ってきました 住区キャンプ

信州高遠青少年自然の家

毎年子ども達に、自然を通じて野外活動を体験してもらおうと住区キャンプ。今年は7月23〜25日の2泊3日で、信州高遠青少年自然の家に行ってきました。今回は天気にも恵まれすべての活動を予定通り行うことができました。オリエンテー



オリエンテーリングと野外炊飯では縦割り班で交流を深めることができました。多くの地域の方々や先生方にもお手伝いで参加していただきありがとうございました。普段の学校生活で体験できない事を中心に、3日間成長ができるように1年間準備をして参りました。先生との学校以外での触れ合い等、参加しないと体験できないことがたくさんあります。

9月	11 (日)	リサイクルセール 10:00~12:00	緑が丘文化会館 14台目の車椅子を贈ろう
10月	9 (日) ~ 10 (月)	自由が丘女神まつり 「さろんdeじゅうく」で利用活動団体の展示と住民会議の紹介、喫茶コーナーなど	自由が丘住区センター
	30 (日)	おまつり広場・みどり 10~15時 模擬店、古本コーナー、発表会など	緑ヶ丘小学校 校庭
11月	27 (日)	防災訓練 9:30~ 避難所設営・給水・簡易トイレ設置とAED取扱い訓練	緑ヶ丘小学校 校庭
12月	3 (日)	飯ごう炊さん 9:00~ かまど設営・火起こし・米研ぎ・野菜切りなどカレー作りにチャレンジ	宮前小学校 校庭

### 自転車を安全に!

例年になく早い梅雨入りで、天気が心配されましたが、6月1日に宮前小学校、8日に緑ヶ丘小学校で「自転車安全教室」が開催されました。毎年、子どもたちや地域の方々を対象に、目黒区役所、文谷警察署、目黒区自転車協会の皆様にお越しいただき、両校PTAの



発行 自由が丘住区住民会議  
目黒区自由が丘1-24-12  
編集 広報委員会  
電話 (3718) 1195  
メールアドレス jiyugaoka19@bz03.plala.or.jp

### 編集後記

広報委員会は住区ニュースを編集・発行するほか、ホームページも担当しています。ホームページを開設して8年、アクセスは3万回を超えました。このホームページでは過去10年分の住区ニュースから見られます。これからも住民会議の行事案内や活動報告などをタイムリーに掲載してまいります。

松本敦雄

- 9月 29日 もしもしカメラさん
- 10月 6日 プラバン
- 13日 おたのしみ
- 20日 ハロウィングッズ
- 27日 マーブルリング
- 11月 3日 おやすみ
- 10日 おたのしみ
- 17日 ペン立て
- 24日 スライム
- 12月 1日 クリスマスグッズ
- 8日 クリスマス
- 15日 おばあちゃん、おじいちゃんとお遊ぼう
- 22日 お正月かざり

### 木曜工作ランド